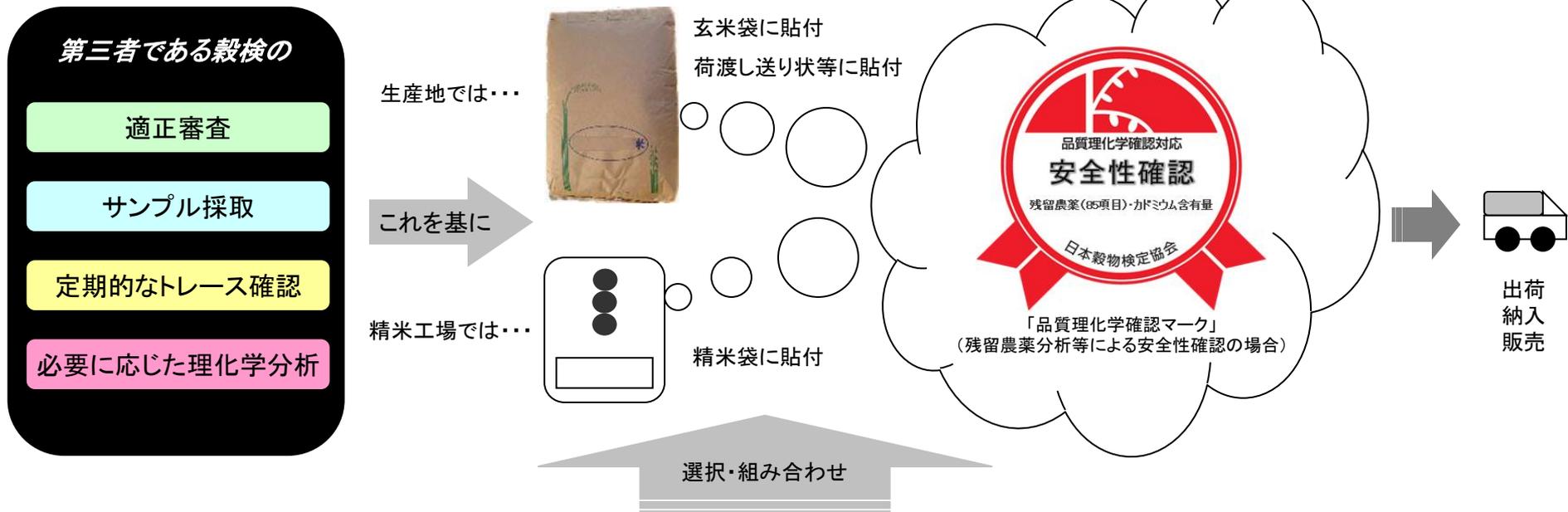


品質理化学確認対応

一般財団法人 日本穀物検定協会

米の販売・取引において、お取引組みに応じて穀検の豊富な分析バリエーションの中から項目をご自由に選択・組み合わせをして頂き、確認済み(取り組み済み)である旨の表示(マーク等)を玄米袋や精米袋に付して取り扱うことも可能です。



品位・品質関係

性状分析

鮮度判定

水分
白度
性状

目視計測
機械計測

表示関係

DNA鑑定

定性分析
定量分析
品種特定

安全性関係

安全性

残留農薬分析
重金属分析

食味・炊飯特性関係

食味関連分析

炊飯特性分析

鮮度判定
つや・てり
たんぱく質
ヨード呈色度

炊飯膨張容積
加熱吸水率
物性試験
ヨード呈色度

官能試験

その他関係

その他

要望等

食品衛生検査
一般成分分析

その他要望等

確認を受けている旨の表示については、ご要望に応じ本確認の証としてマークを使用するか、マークではなくメリット表示、販売場所等における掲示等により表示することができます。

(マーク例)



(メリット表示の例)

- ・ 一般財団法人 日本穀物検定協会の〇〇〇〇〇を受けた製品です。
- ・ 一般財団法人 日本穀物検定協会の〇〇〇〇〇によって、〇〇〇であることが確認されています。
- ・ 一般財団法人 日本穀物検定協会の〇〇〇〇〇において、〇〇〇の評価を受けています。

- ・ マークは項目別に用意するとともにカラーを指定し、色使いで金額が高む場合は、他のマークの色と誤認を与えないように黒一色刷りとする。
- ・ 項目内容については基本は穀検で示し、相手の特別な要望があった場合には、要望を踏まえて項目内容を作成する。
- ・ 必ずとも袋に付さないといけないというのではなく、ポップ等への刷り込み対応も可能とする。